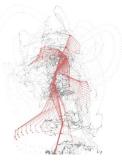
## Womer

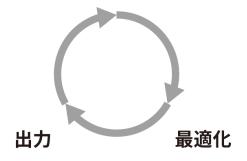
「MEET UP CHUBU」vol.72 ディープテックスタートアップwith Aichi Deeptech Launchpad株式会社代表取締役CEO 桂典史

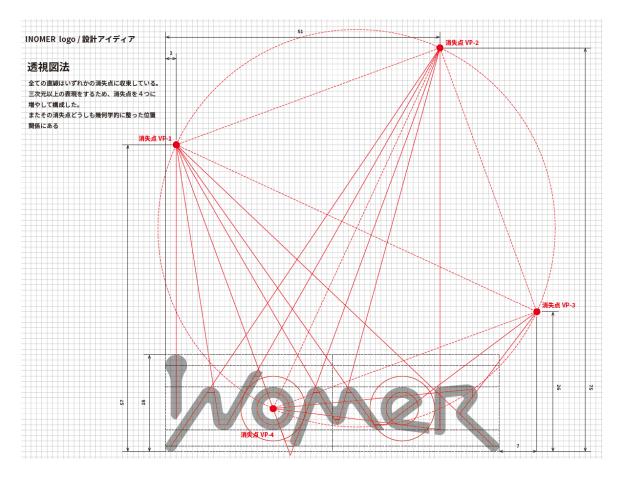
技、軌跡・軌道 "意のままに躍動する点"





動きのデータ化







## すべての人に、 未来へ歩む力を。

私たちは、誰もが日常的にロボットを着て 意のままに動き、自分らしく豊かに生きる 世界を夢見ています。

着るロボットによる"力"と"技"のアシストで、 運動機能の低下や、自己のパフォーマンスの 限界から生じる

「もっと動きたい」「さらに上を目指したい」 という思いを支え、

自分に挑戦するすべての人々にとって 未来へ歩む(進む)力になりたい、 そう願っています。







取締役CDO プロダクトデザイン 森川 史崇

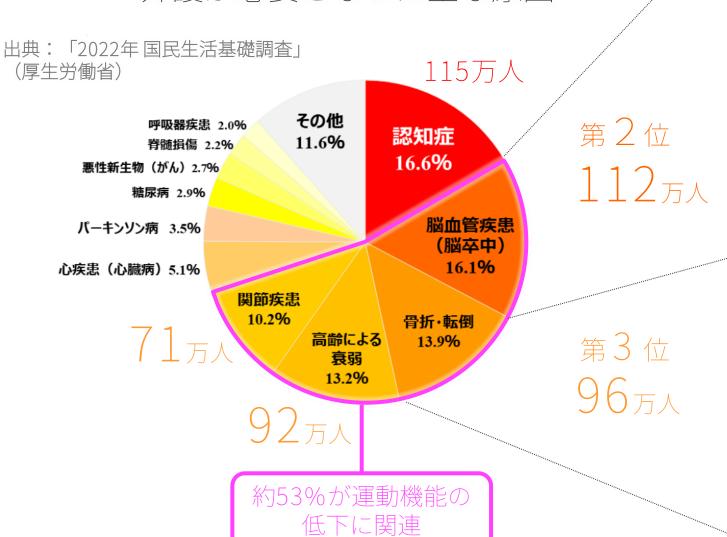


取締役 CPO 開発·安全品質 岩井 雄哉



## 要介護認定者数 694 万人

介護が必要となった主な原因







# "着るロボット"で 介護予防・健康寿命延伸に イノベーションを

#### 運動機能の回復における、最もペインの深い現場の

1次情報を徹底的に調査

ベルピアノ病院 2025年5月9日



World Physiotherapy Congress 2025 イダリア理学療法士 ミロク脳神経クリニック 2025年11月16日





World Physiotherapy Congress 2025 ドイツ理学療法士



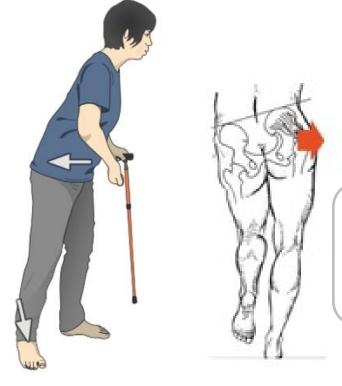
京都大原記念病院 2025年7月28日







理学療法士の"技"が 大きなヒントに!



正しい歩行フォームをアシストして、 下肢筋肉が使えるように、 軸足が踏ん張れるようにする。

軸足が踏ん張れず、下肢筋肉が使えない、 悪い歩行フォームを修正



## inoGear HE-1

イノギア

これまでの歩行支援にない世界初のコンセプト!

正しい歩行フォームをアシストして、下肢筋肉が使えるように、軸足が踏ん張れるようにする。

理学療法士の"技"をロボットに

インストール



### inoGear HE-1

世界初の機構/特許化 理学療法士の徒手介助と歩行をデジタル化するツール

イノギア

力の大きさ/タイミング

アシスト力は3段階









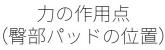




加速度センサ

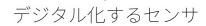
デジタルデータに 変換しDX化

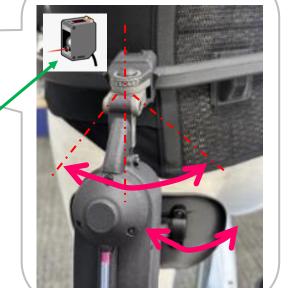
> 力の方向 (臀部パッドの向き)











#### 介助設定と歩行変化を管理・可視化できるアプリ



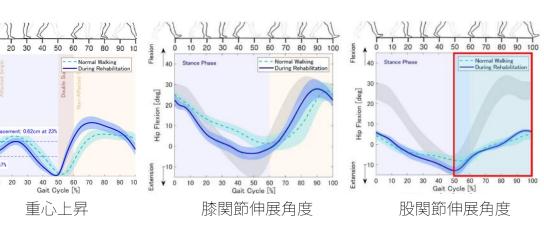
理学療法士の セッティング (ノウハウ)



#### → 効果 (歩行の変化)







#### Solutinon / Innovation

#### 理学療法士の"技"をDX化して、データ活用するエコシステム

個人の課題解決

リハビリ不足

課題解決のサイクル

介助・歩行データの蓄積

(A)

②個人向け ソリューション

・理学療法士が いなくてもできる自主練 (看護師、家族、 介護士などが見守る)







介助 スイッチ

医療施設の課題解決

質の向上と効率化



半自動アシスト

タイミングは自動

セッティングはAIレコメンド

#### 40施設(日本)

理学療法士やリハビリテーション 専門医から高い評価

#### リハビリテーションの質の向上・効率化

- ・介助の再現性の担保
- ・ロボットを外した後にも残る運動学習効果
- ・歩行速度の増加(6%~20%)
- ・リハ1単位あたりの歩行距離の延長
- ・効率化による経済メリット

販売済:1件

有償レンタル予定:2件(11月予定)

有償レンタル調整中:2施設

購入前提のモニター希望: 5施設

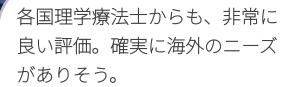
デモ希望:30施設程度 海外の反応も非常に良好

自主練でレンタルしたい個人:2名

May 29–30, 2025



イタリアからは すぐ商談に。 即購入を希望。



- ・ドイツ, イタリア
- ・シンガポール, 香港
- •台湾,韓国,中国
- ・オーストラリア
- ・アメリカ
- ・フィジー
- UAE



「お尻を押されてる 感覚が残っている」 「どこに力を入れたら よいか感覚でわかる」

「自分以外の人にも使って もらいたい」 「介助のばらつきがないの が良い」

## すべての人に、 未来へ歩む力を。

私たちは、誰もが日常的にロボットを着て 意のままに動き、自分らしく豊かに生きる 世界を夢見ています。

着るロボットによる"力"と"技"のアシストで、 運動機能の低下や、自己のパフォーマンスの 限界から生じる

「もっと動きたい」「さらに上を目指したい」 という思いを支え、

自分に挑戦するすべての人々にとって 未来へ歩む(進む)力になりたい、 そう願っています。

